

『多職種連絡票』説明書

趣旨

医療、看護、介護の多職種（関係機関）間での連携を推進し、得手不得手や経験年数にとらわれず、より活発で効果的な連携を目指すためのものである。

連絡票の対象者

敦賀市に居住している者で、以下のいずれかに該当する者

- ・在宅等で医療・介護サービスを受けている、又は、今後医療・介護サービスを受ける予定のある方（高齢者等）
- ・入院中であり、退院に向けてサービスの開始・再開を予定している方（高齢者等）

活用する機関

- ・医療機関（医科・歯科）
- ・保険調剤薬局
- ・介護サービス事業所、地域包括支援センター

使用時期

関係職種（機関）が、依頼・報告・相談・状況確認を行う際に使用する。

例）介護支援専門員→医療機関

- ・介護認定者が、初めてサービスを利用する時
- ・要介護更新認定または区分変更認定を受けた時
- ・その他、状態の変化等の必要時

※上記の時期にサービス担当者会議を開催することになっているが、その際の主治医との連携は重要

連絡方法

ファックス、持参、郵送（メールは不可）の適切な方法で行うこと。

（緊急時には電話連絡が適切）

| | |
|-------|---|
| ファックス | <ul style="list-style-type: none">・氏名欄をイニシャルにして送信する。 例）「介護 太郎」→「K・T」と記入・送信直後に、相手先に「〇〇氏の件でファックスした」と電話をし、受信確認をする。 <p>＜郵送、持参できた連絡票の返信をファックスで行う場合＞</p> <ul style="list-style-type: none">・氏名欄を塗りつぶして送信する。・送信直後に、依頼元に「〇〇氏の件でファックスした」と電話をし、受信確認をする。 <p>※誤送信がないよう細心の注意を払うこと。</p> |
| 持 参 | <ul style="list-style-type: none">・事前連絡は不要 |
| 郵 送 | <ul style="list-style-type: none">・返信（回答）を希望する場合には、返信用封筒を忘れずに同封する。・時間を要することを考慮した上で活用を選択する。 |

記載内容の留意点

- ① 簡潔、明瞭に記載する。目的を明確に伝える。
- ② 返信の要・不要を必ずチェックする。
(※返信要で至急の場合は、チェックを入れること。)
- ③ 担当部署（担当科・サービス事業の種類等）を必ず記載する。
- ④ 返信を求められている場合は、可能な範囲でコメント欄へ記入する。
- ⑤ 主治医の回答をスタッフが代理で記入する場合にも、支障はない。

医療機関との連携に関する留意点

- ① 医療機関に通院中の方に関する連携について
「多職種連絡票」で細かな指示を仰ぐのではなく、本人・家族が受診する前に、本人の状態等についての状況報告を行うという目的で使用すること。
基本的には、本人・家族が受診し、診察時に指示を受ける形とし、状況により、本人・家族の了承のもと、受診に同行する対応をとること。
- ② 同一人物について、同じ内容の連絡・報告等が、複数の事業所（居宅介護支援事業所、通所系介護事業所、ショートステイ事業所等）から行われる事がないように、介護支援専門員等が調整を行うこと。

その他留意点

- ① 連携の中心にいるのは御本人及び御家族なので、可能な限りその都度同意を得ながら活用する。
- ② この連絡票は、「主治医連絡票」に代わり、敦賀市の標準様式とし、他に独自の様式を用いることは妨げない。

医療機関依頼先・依頼方法・回答方法

| 医療機関名 | 依頼先・依頼方法 | 回答方法 |
|--------------------|--|---|
| 市立敦賀病院 | 1 訪問看護指示書・主治医意見書の依頼の場合 : 各科外来受付に持参 2多職種からの連絡等 : 地域医療連携室に持参 3訪問看護ステーションからの連絡等 : 地域医療連携室に持参・FAX FAXの場合 : 21-1005 | 1の場合 : 外来から担当者へ電話連絡が入り、受け取りに行く。 2・3の場合 : 状況に応じて返答 |
| 国立病院機構 敦賀医療センター | 持参の場合 : 総合受付窓口 ※書類を提出し書類申込書を記入。引換券をもらう (回答には1~2週間の日数を要する) FAXの場合 : 25-0534 (地域医療連携室) ※連携室へ必ず電話をする。引換券はもらえない。 | 医事課に電話連絡をし (特に担当者はなし)、 書類ができていないか確認。できていれば引換券をもって医事課に取りに行く。 |
| 泉ヶ丘病院 | 持参の場合 : 地域連携室 FAXの場合 : 22-6868 郵送の場合 : 返信用封筒を同封 | 数日後、医事課窓口を受け取りに行く。 |
| 敦賀温泉病院 | 持参の場合 : 外来看護師 FAXの場合 : 23-3068 郵送の場合 : 返信用封筒を同封 | 看護師から担当者へ電話連絡が入り、受け取りに行く。 |
| 猪原病院 | 持参の場合 : 病院受付窓口 FAXの場合 : 22-6218 | 病院受付担当から電話連絡あり。 |

※医療機関、歯科医療機関、保険薬局、事業所によっては、個別に依頼方法を相談すること

平成30年7月3日

敦賀市在宅医療在宅介護連携推進協議会
(事務局 : 敦賀市福祉保健部長寿健康課)